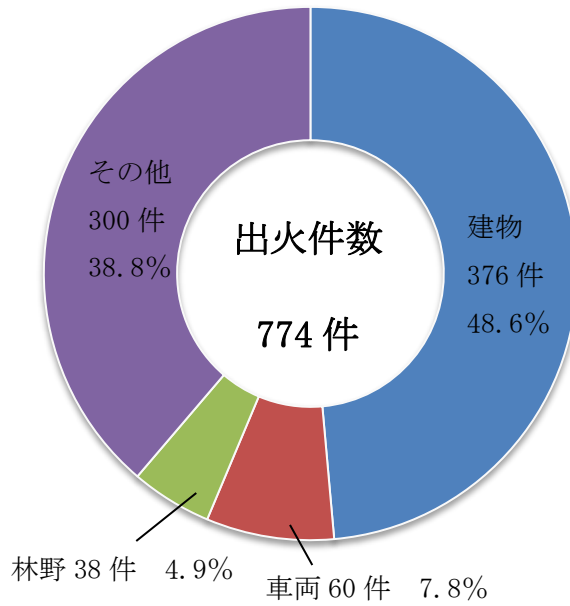


2 出火件数と出火率

(1) 出火件数の構成割合

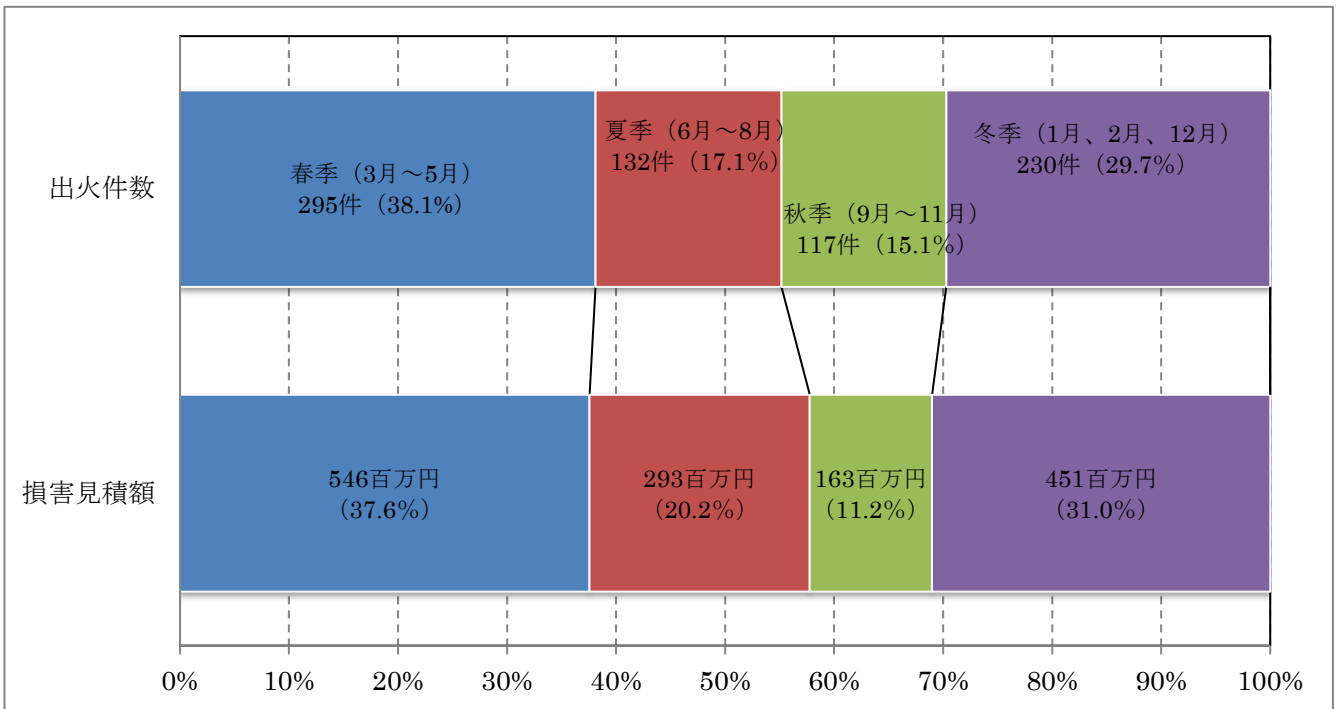
火災種別を、建物、林野、車両、船舶、航空機、その他火災の6種類に分類し、その構成比をみると、建物火災が全火災の48.6%を占めている。次いで、その他火災、車両火災、林野火災の順となっており、県内では船舶及び航空機火災の発生はなかった。(第2図)



(2) 四季別出火状況

出火件数を四季別にみると、春季がもっとも多く38.1%を占め、次いで冬季、夏季の順となっている。(第3図)

第2図 出火件数と出火率



第3図 四季別出火状況

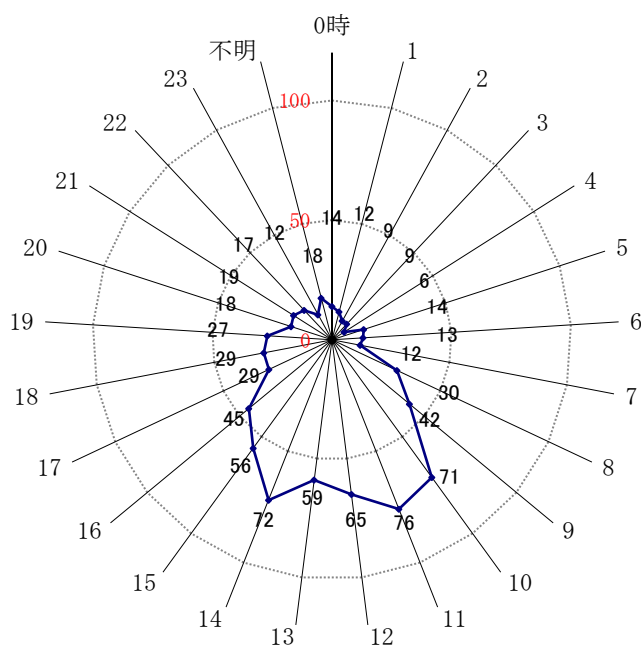
(3) 出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は、長野県平均3.8%である。

市町村別の出火件数で上位をみると、長野市86件、松本市75件、佐久市60件、安曇野市43件、上田市41件となっている。(R3火災統計第9表：市町村別火災発生状況)

(4) 時間帯別出火件数

時間帯別の総出火件数では、9時台から16時台までの間に多く、出火件数の62.8%がこの時間帯に発生している。(第4図)



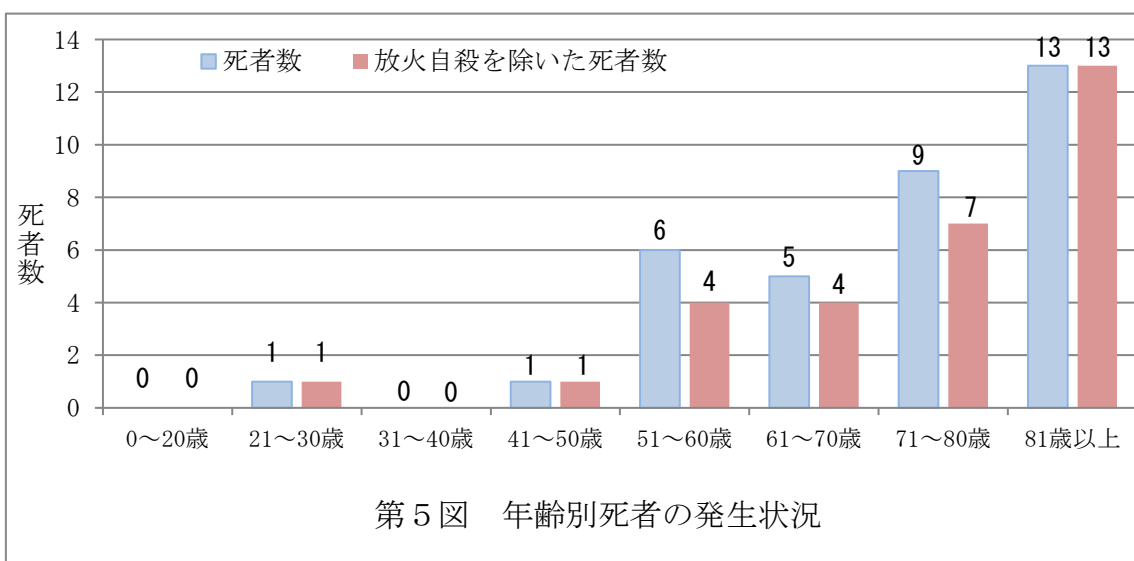
第4図 時間帯別出火件数

3 死傷者

(1) 死者

火災による死者は35人で、前年と比べ20人減少している。

死者のうち放火自殺を除いた死者は30人で、そのうち65歳以上の者は24人(80%)となっている。(第5図)



第5図 年齢別死者の発生状況

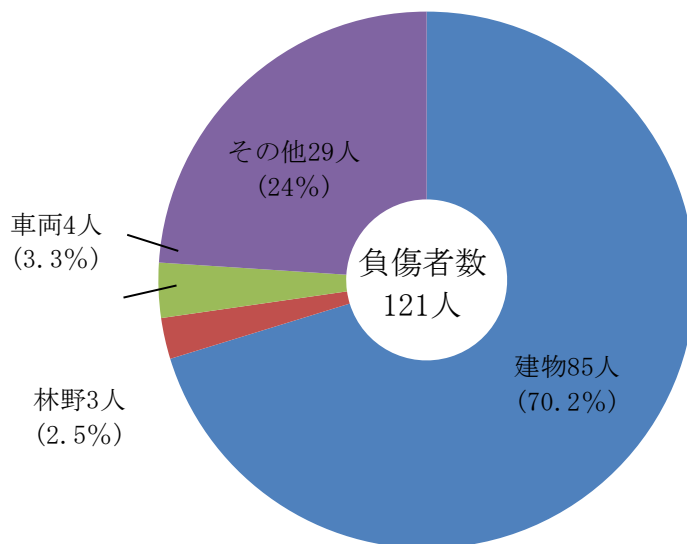
火災による死者（放火自殺者を除く。）のうち、住宅火災による死者数は26人で、そのうち65歳以上の者は21人（80.8%）となっている。（第3表）

第3表 住宅火災の発火源別死者数

発火源	死者数		65才以上	
	人数	割合	人数	割合
不明	15	57.7%	12	57.1%
ストーブ	5	19.2%	5	23.8%
灯火	2	7.7%	2	9.5%
放火（疑い含む）	1	3.8%	0	0.0%
こんろ	1	3.8%	0	0.0%
たばこ	1	3.8%	1	4.8%
電灯電話等の配線	1	3.8%	1	4.8%
計	26	100.0%	21	100.0%

(2) 負傷者

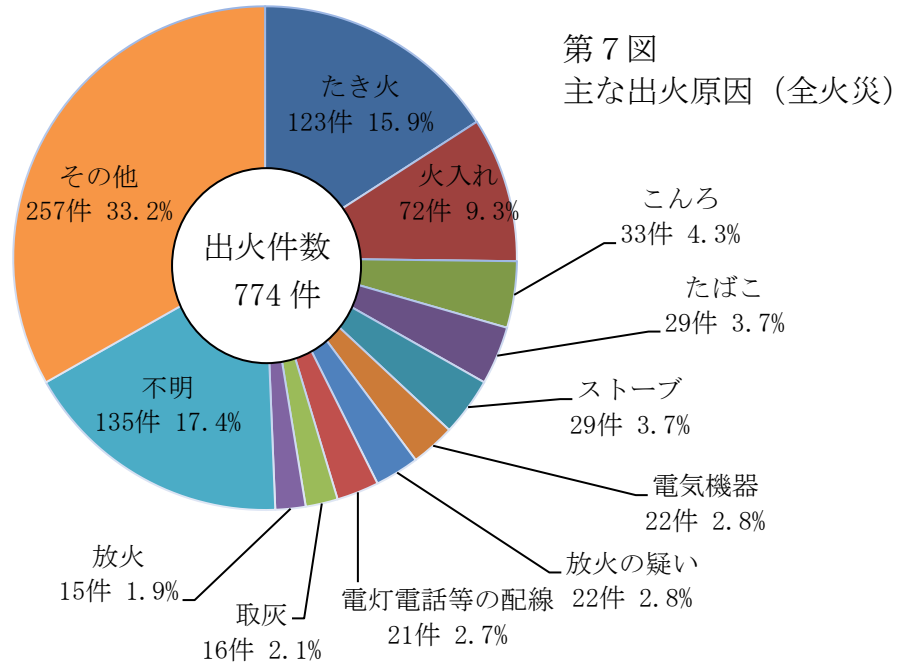
火災による負傷者は121人で、そのうち85人（70.2%）が建物火災により発生している。（第6図）



第6図 火災別負傷者数

4 出火原因

火災の出火原因は、たき火が 123 件で全火災の 15.9%を占め、次いで火入れ、こんろ、たばこ、ストーブの順となっている。(第7図)



建物火災は全火災の 48.6%を占めており、その主な出火原因と損害額は第8図のとおりとなっている。

